

| 第4回 就学前児童のための教育・保育施設のあり方検討部会 |                                                                                                                                                                |                                                                                                                 |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時                         | 平成27年9月4日（金）午後3時00分～                                                                                                                                           |                                                                                                                 |
| 開催場所                         | 柏原市健康福祉センターオアシス2階会議室                                                                                                                                           |                                                                                                                 |
| 議 題                          | 1 開 会<br>2 議 事<br>(1) 前回までの課題について<br>(2) 検討事項のまとめ<br>(3) その他<br>3 閉 会                                                                                          |                                                                                                                 |
| 資 料                          | 資料1 あり方検討部会次第<br>資料2 市内幼稚園、保育所等位置図(柏原・堅下地区)<br>資料3 市内幼稚園、保育所等位置図(国分地区)<br>資料4 柏原市立小・中学校 校区表<br>資料5 幼保一元化に関する事務局の考察<br>資料6 待機児童数の現状と見込み<br>資料7 保育所民営化に関する事務局の考察 |                                                                                                                 |
| 参加者                          | 部会長                                                                                                                                                            | 小松孝至 (大阪教育大学 准教授)                                                                                               |
|                              | 委 員                                                                                                                                                            | 近藤温子 (柏原市PTA協議会母親部会)<br>中野美奈子 (市民代表)<br>西育代 (主任児童委員)<br>横山真貴子 (奈良教育大学 教授)                                       |
|                              | 市職員<br>代表                                                                                                                                                      | 己波敬子 (こども未来部長)<br>尾野晋一 (教育部長)<br>小林由幸 (こども未来部次長兼こども育成課長)<br>瀬之口裕子 (公立幼稚園代表 (堅上幼稚園長))<br>吉川初美 (公立保育所代表 (堅下保育所長)) |
|                              | 事務局                                                                                                                                                            | 中川拓也 (こども未来部こども政策課長)<br>石橋智成 (こども未来部こども政策課長補佐)<br>村井みゆき (こども未来部こども政策課主幹)<br>兼嶋憲司 (こども未来部こども政策課主任)               |

| 議事の内容（要旨）             |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議題<br>(発言者)           | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                       | <p>部会長、委員及び事務局で堅上幼稚園の状況等の施設見学<br/>午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分</p>                                                                                                                                                                                                                             |
| 1                     | (省略)                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 2<br>(事務局)<br>(市職員代表) | <p>(1) 前回までの課題について</p> <p>資料 2 から資料 7 に基づき、前回からの追加資料の説明。</p> <p>資料 5 の各施設間の距離は正門から正門の距離で良いか。また、玉手幼稚園の園庭面積は平地の部分だけの面積か。</p>                                                                                                                                                                |
| (事務局)                 | <p>保育所、幼稚園及び小学校の施設間距離は、徒歩で正門から正門まで歩いた場合の概算距離になる。</p> <p>玉手幼稚園については、園庭(運動場用地)として認可を受けているのが平地の部分だけであり、山手の部分は「その他」となっている。</p>                                                                                                                                                                |
| (部会長)<br>(市職員代表)      | <p>(2) 検討事項のまとめ</p> <p>① 確認事項</p> <p>柏原市立小・中学校の再編等に係る議論について、前回からの進捗状況はどのようなになっているか。</p> <p>柏原市立小・中学校適正規模・適正配置審議会では、小中一貫教育のあり方等、事務局の大まかな案に対して委員から意見をいただき、内容を整理しているところで、10 月頃に中間答申をもらう予定としている。</p> <p>柏原中学校区については、校区の小・中学校を一体型の施設として再編する方向性について議会で承認をいただき、可能性を探るための調査費については予算措置がなされている。</p> |
| (委員)<br>(事務局)         | <p>公立保育所及び公立幼稚園では、耐震診断や耐震化工事は実施済みであるか。</p> <p>公立保育所及び公立幼稚園のうち、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」による「改修等の指示対象」となる施設は無く、「努力義務」の対象となる施設は、国分保育所及び法善寺保育所の 2 か所であり、どちらも耐震診断及び必要となる改修工事は実施済である。</p> <p>なお、公立幼稚園では「地震防災対策特別措置法」及び文部科学省で別の基準が定められており、その基準では、堅上幼稚園を除く公立幼稚園は耐震化診</p>                                |

断を実施しなければならないが、未実施の状態である。

(委員)  
(事務局)

認定こども園化後の送迎事情についてはどのように考えているか。

事務局としては、駐車場等の問題は、認定こども園化等を図るうえでの課題として認識しており、施設によっては苦情が既があり、かなり奥まった場所に位置している等の問題があるので保護者等の意見を聴き、全て実現できるかは分からないが施設改修と併せて計画できればと考えている。

(部会長)  
(事務局)

堅上幼稚園のあり方検討の方向性について

本日の見学でご確認いただいたとおり、狭小施設で拡張性もほばない。学校の調理室を活用する又は小学校の余裕教室を活用するなどして認定こども園化できればと可能性を模索したが、各基準に該当しないことになる。

現在の施設を活用しての認定こども園化はできないので、それを踏まえた提言をいただくことになる。

## ② 第4回検討部会における施設のあり方に関する主な意見

### ア 柏原西幼稚園と柏原西保育所の幼保一元化

(賛成) ⇒ 施設間の距離が最も近くて保護者の送迎にかかる負担が少なく最もスムーズに移行できると思われる。

⇒ 現在は、子育て支援センターが堅下・国分・旭ヶ丘にしかなく、この地区にできれば良いと思う。

⇒ 「柏原市立小・中学校の再編等」に係る動向を見守るべきだが、将来的に柏原小学校の跡地に柏原西認定こども園を移転できるのであれば、すぐに現在の場所で一元化に取り組んでも良いと考える。

⇒ 新たな用地確保も不要であり、取り組みを進めることで将来的に無駄な施設が設置されるという懸念も少ないのではないかと考える。

### イ 柏原西幼稚園と柏原西保育所と柏原保育所の幼保一元化

(賛成) ⇒ 柏原保育所が柏原小学校に隣接しており、そのままの土地を活用して大規模な施設を建設できるのであれば、小学校との接続のことや駅前でありアクセスが良いこと等から最も理想的である。

⇒ 柏原小学校には「教育研究所」、「相談室」、「放課後児童会」が併設されており、特に子育て相談の対応機能などは、センター的な認定こども園と統合することに十分意義があると考ええる。ただ

し、親子が多数やってきて、日中も賑やかな場所となることが想定されるため、現在の柏原小学校にある「適応指導教室」については、設置し続けるに当たっては一定の配慮が必要であると考え

る。

#### ウ 堅下幼稚園と堅下保育所の幼保一元化

(賛成) ⇒ この地区で市が保有する土地を活用して、一元化すれば将来的には堅下北幼稚園も取り込むことができる。駐車場も完備した公立認定こども園の建設を検討すべきである。

#### エ 国分幼稚園と国分保育所の幼保一元化

(賛成) ⇒ 小規模保育事業所の受け皿として公立施設を残すべきこと、既に子育て支援センターがあることから幼保一元化施設として妥当と思われる。

⇒ 駅からも近く、小学校との距離も近いのでセンター的な機能としては意義があると考え

#### オ 玉手幼稚園と円明保育所の幼保一元化

(賛成) ⇒ 狭さが改善できるのであれば地区に公立施設を残すべきと思う。ただし、施設間に高低差があり、距離もあるので保護者の送迎にかかる負担が増えるかも知れない。

(反対) ⇒ 施設のにも児童数的にもどちらかの施設を利用しての認定こども園化が困難なのであれば、保護者に選択の機会を与える意味で公立幼稚園及び公立保育所としてそのまま残すべきである。

#### カ 保育所の民営化

(柏原保育所を優先する案)

⇒ 柏原地区で 0 歳児からの保育に対応できることになり、待機児童解消に繋がる。

⇒ 駅から近く、アクセスも良いため、需要は高いと思われる。

(柏原保育所で懸念される事項)

⇒ 駅前で国道も近く、広い道に面する土地にある施設を民営化して民間に渡してしまうのは市にとって損失になるのではない

#### キ その他の意見

⇒ 他市の先進事例を参考に小学校の余裕教室を積極的に活用すべきであ

る。

⇒ 柏原市は4地区（柏原、堅下、国分、玉手）に分けられるが、それぞれの地区に基幹となる公立認定こども園をつくるのが理想的である。

⇒ 公立認定こども園はハード・ソフトともに「今後の幼児教育から小学校教育への接続」等を考慮した市の幼児教育・保育、子育て支援におけるセンター的な施設でなければならない。私立幼稚園又は私立認定こども園では市外からも通う幼児もあり、接続・連携について難しくなることもあるので、公立施設から私立施設に発信していくことが必要であると考えている。

小学校の空き教室を活用するなどして密接に連携すべきである。

⇒ 「柏原市立小・中学校の再編等」は現在の小中一貫教育分離型を一体型にするという目的で長期的に検討されていくべきものであり、すぐに答えが出るものではない。その中で幼児教育・保育、小学校及び中学校を一体型施設でという案もあると思うが、年の離れた子どもを一体型施設で教育・保育することについて、懸念される保護者も居り、諸々を考慮するとかなりの大規模な土地と施設が必要になることから現実的ではない。

⇒ 小学校との接続を考慮し、ハードで小学校と一体型又は隣接した認定こども園等を検討するのは理想的で良いことだが、白紙に地図を描くわけではないことから、現状を踏まえて今ある課題等を解決するための工夫が必要である。

⇒ 「柏原市立小・中学校の再編等」に幼稚園、保育所及び認定こども園の接続等を含めて長期的に計画することも大切ではあるが、市が現在抱えている喫緊の課題（待機児童の解消、幼稚園の適正規模等）の解消も先送りとなってしまうことから、迅速に認定こども園化に取り組むべきと考える。

⇒ 理想的な施設のあり方と現状の課題を解決するという方向性は並行して同じベクトルで、急がず丁寧に検討すべき。目先の課題を解決して終わりではない。

⇒ PTA活動は保護者と教諭の任意による活動ではあるが、認定こども園では単純にPTA活動を行うのではなく、1号認定子どもの保護者と2・3号認定子どもの保護者が同程度の負担による活動ができるような会を発足させるべきである。

⇒ 幼稚園や保育所、小学校が各々子どもたちをメインとした交流をされていると思うが、それぞれの専門分野でそれぞれ積み上げてきた教育・保育を実践されており、互いに知らない部分が多いと思われる。

認定こども園での教育・保育カリキュラム等を決定していくことや接続をよりスムーズにするためにも継続的かつ積極的に保育士、幼稚園教諭及び小学校教諭による研究交流の機会を設け、先進市から講師に来てもらう

|                       |                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(事務局)</p> <p>3</p> | <p>等を実施すべきである。</p> <p>(3) その他</p> <p>① 提言書の作成について</p> <p>本日の検討部会やこれまでに議論されたこと等を踏まえ、「提言書(案)」を事務局で作成し、次回検討部会までにお示しをさせていただく。</p> <p>② 次回の開催日程について</p> <p>平成 27 年 10 月 29 日(木) 午前 10 時 00～</p> <p>柏原市健康福祉センター2 階</p> <p>閉会</p> |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|